

PIANC YP Japan(若手技術者日本グループ)
技術セミナー・秋田港視察を実施 2024年12月

2024年12月10日から11日にかけて、PIANC YP Japanによるセミナーおよび秋田港視察が開催されました。初日のセミナーは秋田アトリオンにて実施し、4件の技術発表が行われました。国総研からは最新のトピックである生成AIを津波伝播モデルに応用する試みについて、シバタ工業(株)からは洋上風力発電設備向けの新素材「ラバージョイナー」に関する技術提案が紹介されました。(株)ニュージェックからはUAV搭載型グリーンレーザを用いた離岸堤点検手法の従来技術との比較検討結果が示され、日建工学(株)からは消波根固ブロックの低炭素化とブルーカーボン生態系創出に向けた取り組みについて発表がありました。

2日目は秋田港の現地視察を実施しました。秋田港湾事務所での港湾整備事業の概要説明に始まり、ポートタワーセリオン展望台では洋上風力発電事業の全容を俯瞰しながら説明を受けました。その後、AOW風みらい館で風車設置工事の施工映像を視聴し、工事の具体的な手順について理解を深めることができました。最後にサンセットパークに向かい、風車の稼働状況を間近に見ることができました。

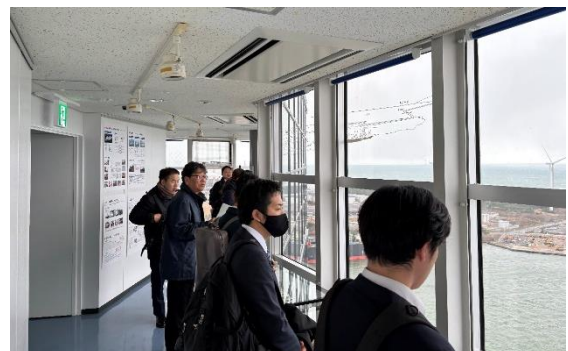
本イベントでは、最新の港湾技術動向やカーボンニュートラルに向けた取り組みについて、技術的知見が広く共有されました。特に、秋田港で進められている洋上風力発電事業については、インフラ整備から維持管理まで、具体的な事例を通じて理解を深めることができ、参加者にとって、今後の港湾技術の発展を考える有意義な機会となった。

最後に、本イベントの開催にあたり、現地視察の調整や当日の対応をいただいた秋田港湾事務所および秋田洋上風力発電株式会社の皆様に感謝申し上げます。

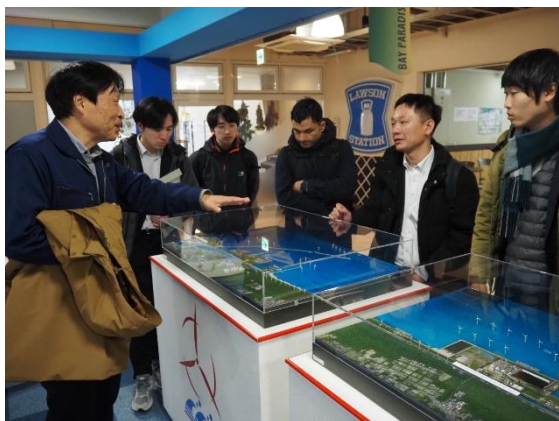
YP Japan：港湾など沿岸域に関係する40歳以下の国内若手技術者（YP; Young Professionals）のネットワーク構築および資質向上を目的とした会です。国土交通省、水産庁、研究機関、港湾運営会社、建設会社、コンサルタント、メーカーなど多様な組織の若手約90名から構成され、国内の若手技術者の相互交流だけでなく、PIANC YP-Com（若手技術者委員会）参加国が各国内に組織している海外YPグループとのネットワーキング活動なども行っています。



技術セミナーの様子



秋田港視察の様子



秋田港視察・説明を受ける様子



秋田港（洋上風力発電）をバックに参加者一同



セミナー・視察終了後の意見交換会の様子